



フォーサイド グループ 2018年12月期第1四半期 決算説明資料



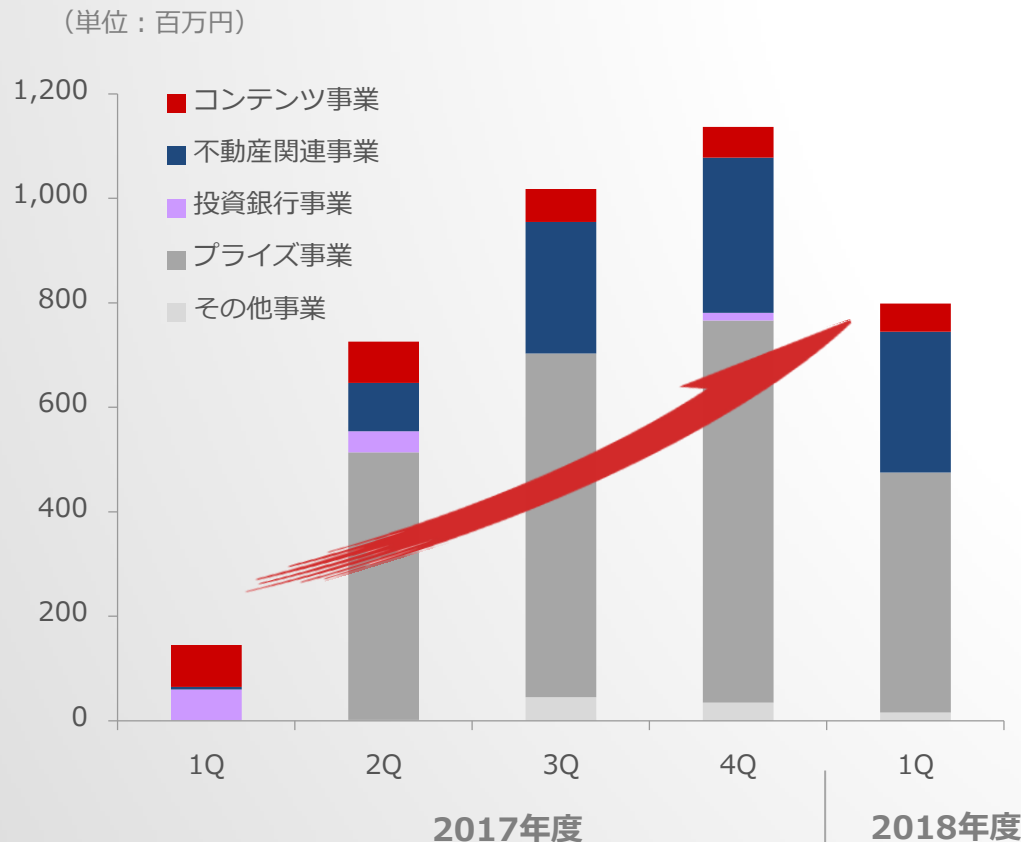
2018年12月期第1四半期 連結業績ハイライト

(単位：百万円)

	2017年度 第1四半期	2018年度 第1四半期	前年同期比	主な増減要因・傾向
営業収益	146	800	545.3%	既存のコンテンツ事業に加え、プライズ事業及び不動産管理等事業の収益が増加したことにより、営業収益においては前年同期比545.3%、売上総利益においては306.7%の増益となった。
売上総利益	112	344	306.7%	
販売管理費	109	406	371.9%	売上に連動する販売管理費及び新規事業に関連する費用は増加したものの、グループ各社共に継続的な販売管理費の圧縮を行った。
営業利益	2	△62	—	グループ全体の強化及びフィンテック関連事業等の早期事業化に向けた経営資源の集中により、連結業としては利益確保に至らなかった。フィンテック関連事業（マイニング等）の業績は、第2四半期以降の業績に寄与する見込み。
経常利益	9	△54	—	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3	△73	—	

コンテンツ事業にプライズ事業及び不動産管理等事業の収益が加わり増収
フィンテック関連事業（マイニング等）の業績は第2四半期以降の連結業績に寄与する見込み

営業収益の推移



主な増減要因

コンテンツ事業

※(株)モビぶっくにおける電子書籍事業・メディア事業・アプリ配信事業にて堅調に収益を確保したが、※フォーサイドメディア(株)のオリジナルグッズ受注生産販売通販サイト「宝祭堂」におけるサービス開始前の準備費用支出が利益を圧迫した。

プライズ事業

※(株)ブレイクにおけるプライズ事業において、季節的要因による変動はあるものの、収益・利益ともに好調に推移した。

不動産関連事業

※日本賃貸住宅保証機構(株)の賃貸保証事業や不動産管理等事業、不動産売買・仲介事業において、季節的要因もあり収益が大幅に拡大した。

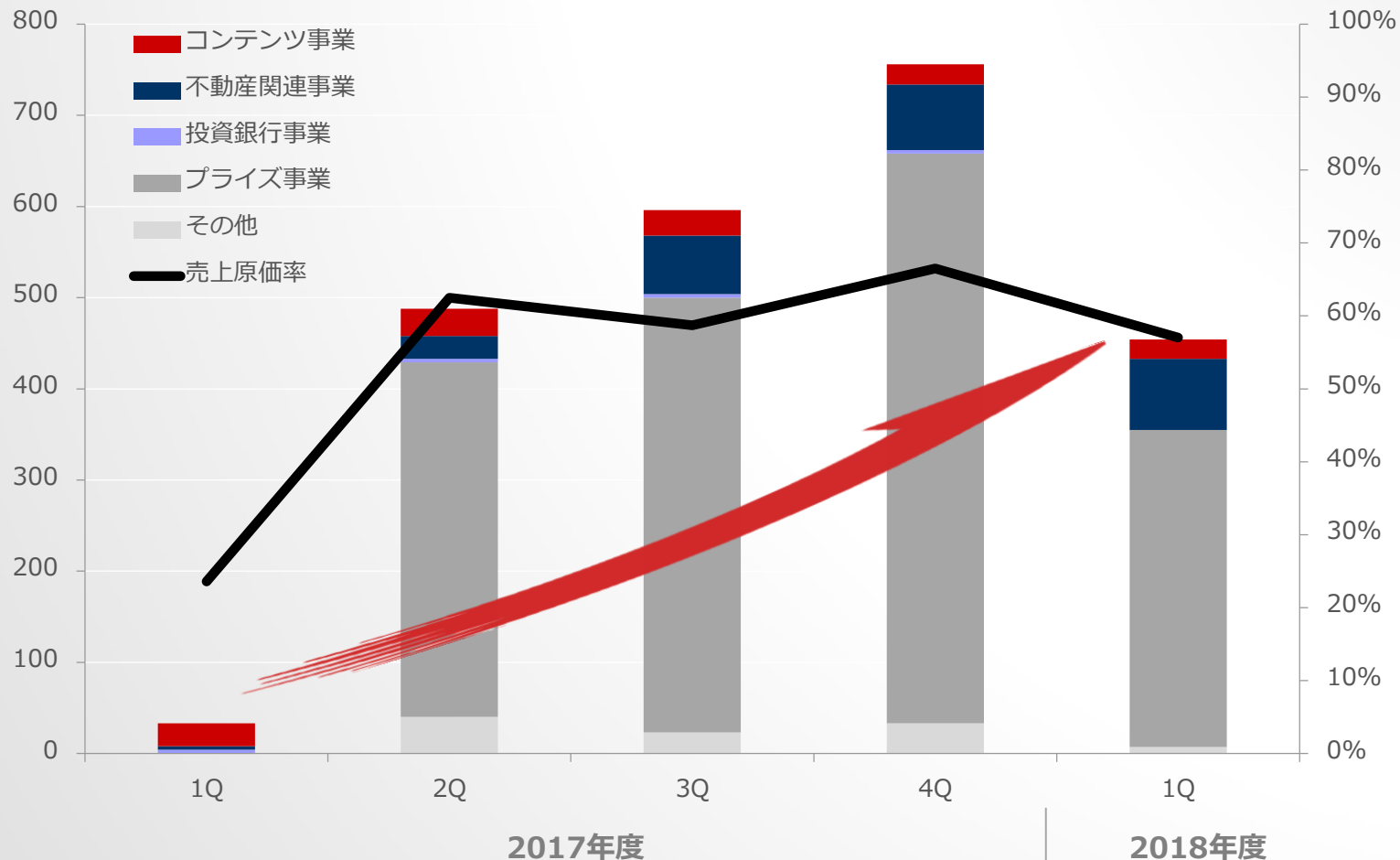
その他事業

個人向け消費者金融の縮小をはかり、フィンテック関連事業の準備に経営資源を集中した。フィンテック関連事業（マイニング等）については、第2四半期以降の業績に寄与する見込み。

各子会社における既存事業で安定収益を確保しながら、フィンテック関連事業の早期事業化に向けて経営資源を集中した

営業原価の推移

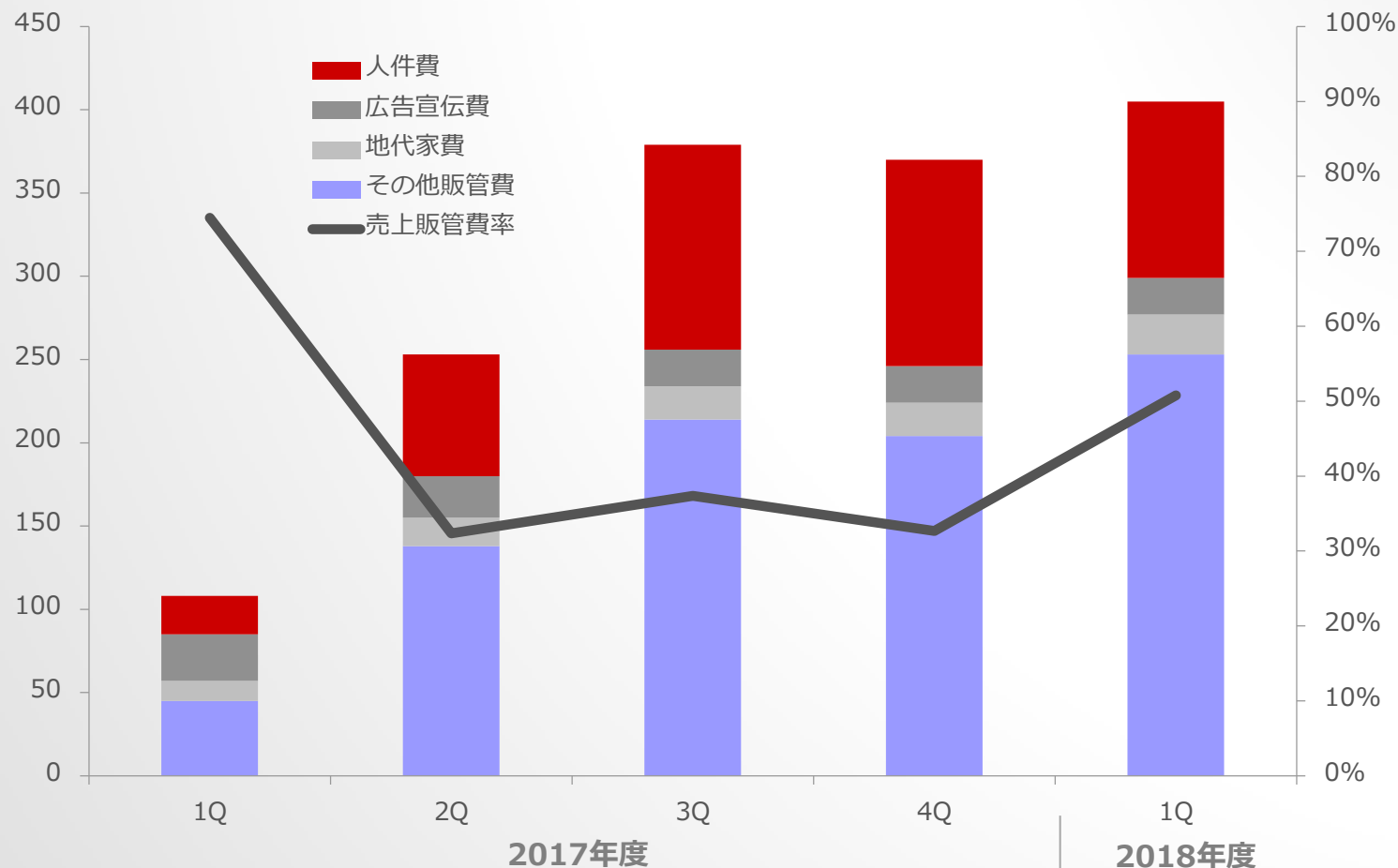
(単位：百万円)



売上に連動した原価は増加したものの、各子会社・各事業において
原価管理を強化し、継続的なコストコントロールを実施

販売管理費の推移

(単位：百万円)



グループ体制の強化及び新サービスの広告宣伝・販売促進費用等により
販売管理費は増加したものの、継続的な販売管理費の圧縮を実施

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2017年度 12月期	2018年度 第1四半期	増減金額	主な増減要因・傾向
資 産	3,584	4,214	629	資産については、主に、フィンテック関連事業を開始するにあたり取得した固定資産の増加345百万円等により、前年度末より629百万円増加した。
負 債	1,942	1,843	△99	負債については、支払手形及び買掛金、未払金の減少71百万円及び長期借入金の減少27百万円等により、前年度末より99百万円の減少となった。
純資産	1,642	2,370	728	純資産については、第三者割当増資及び新株予約権の行使による資本金、資本準備金の増加774百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失73百万円を計上したことにより、前年度末より728百万円の増加となった。

(注) 2018年5月15日現在、発行済株式総数は30,897,704株、資本金は1,194百万円、資本準備金は1,090百万円です。

フィンテック関連事業開始にあたり取得した固定資産が増加
第三者割当増資及び新株予約権の行使により純資産が増加



参考資料

会 社 名	株式会社フォーサイド（持株会社）
所 在 地	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町三丁目3番1号 E.T.S.室町ビル8階
設 立 日	2000年3月31日（2002年10月10日 JASDAQ上場 証券コード2330）
資 本 金	11億9,416万4,136円（発行済株式の総数 30,897,704株）
経 営 陣	代表取締役 假屋 勝 取締役会長 泉 信彦 常務取締役 飯田 潔 取締役 根津 孝規 取締役 吉田 生喜 社外取締役 濱田卓二郎 社外取締役 伊藤 尚之 常勤監査役 法木 右近 監査役 田辺 一男 監査役 瀬山 剛
顧 問	法律顧問 TMI総合法律事務所
事 業	・株式等の保有を通じたグループ企業の統括及び管理等 ・投資銀行業務
子 会 社	・(株)モビぶっく：電子書籍配信事業/スマートフォンアプリ配信事業 ・フォーサイドメディア(株)：デジタルコンテンツ取次事業/メディア運営事業 ・フォーサイドフィナンシャルサービス(株)：フィンテック事業/金融事業/投資銀行業務 ※子会社：日本信用情報サービス株式会社 ・フォーサイドリアルエステート(株)：不動産投資事業/不動産販売事業/管理事業 ・(株)ブレイク：プライズ商品企画販売事業/イベント企画運営事業 ・日本賃貸住保証機構(株)：賃貸家賃保証/不動産仲介売買/賃貸管理事業

デジタルコンテンツ
株式会社モビぶっく



総合ジャンル
電子書籍サービス



- 出版社数/約1,500社
- タイトル数/約190万
- 有料会員数/約5万人

ライトユーザーもサクサク気軽に読めるブラウザーシステム。月額プランメインのポイント制販売にて、ユーザーへのお得感を創出し、継続利用性を向上。最新作や往年の人気コミックから、雑誌・ライトノベル・文芸作品など、幅広いジャンルの作品を、豊富なラインナップで提供。

有料会員 約5万人



恋活・婚活
ブログメディア



- ユーザー/女性メイン
- 年齢層/25~39歳
- MAU/約65万人

恋愛ブログメディアとして520万PV・56万MAUを保有。恋人が欲しい!恋愛運をUPさせたい!キレイになりたい!...25才~39才の女性がメインターゲット、80%以上が検索エンジン経由のオーガニックな純粋ユーザーで構成するブログメディア。

月間PV 約700万

auスマートパス

スマートフォンアプリ
各種プラットフォーム配信

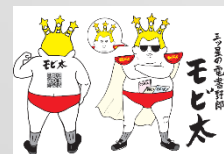


- アプリ数/5アプリ
- DL数/累計178万
- メイン/ツール系

様々なスマートフォン向けアプリ開発会社等事業者との協業展開を推進し、スマートフォン向けアプリケーションをauスマートパス等のプラットフォームでの販売事業を拡大。(展開ジャンル: 機能拡張ツール系・ゲーム系・エンターテインメント系...etc.)

累計DL 170万以上

モビぶっく キャラクター
“モビ太”



“キャッチーくん”
“ココちゃん”



アニメ「キャッチーくんのナイスキャッチ!」TOKYO MXで放送中

SNS・広告メディア
フォーサイドメディア株式会社



完全受注生産型
キャラクターグッズ販売事業



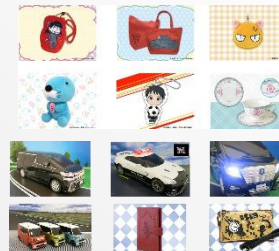
アニメキャラクターグッズ等の限定
ハイエンドモデル商品を提供
(2018年3月31日開始予定)

中国電子書籍サービスへの
日本のマンガコンテンツ配信事業

- 総ユーザー数 3,000万人以上
- 配信タイトル 20,000作品以上
- 売れ筋 4億5,000万閲覧/1作品

アミューズメント事業
株式会社ブレイク

マーチャндаイズ



マンガ・アニメ等で人気のキャラクターライセンス許諾を獲得し、幅広いグッズの企画制作を展開。また、オリジナルアイデア商品も多数企画販売を実施。



イベント事業



有名漫画家の原画作品展の企画及び運営と、会場限定販売のグッズ企画制作販売も展開。

金融事業
フォーサイドフィナンシャルサービス株式会社



フィンテックサービス

決済代行サービス

投資銀行事業



- 中国スマートフォン決済市場 200兆円
- 支付宝(アリペイ) 4億5千万人以上

フィンテック事業では、資産管理から決済・融資に至るまで、国内外(カナダ)での仮想通貨マイニング事業や、ブロックチェーンの商用利用を目的とした研究開発を展開。投資銀行事業では、M&A・資金調達・その他金融アドバイザリーサービスにて、戦略的な企業価値向上に向けたトータルサービスを提供。また、店舗やECサイト等のクレジットカード決済・スマートフォン決済、各種キャッシングサービスまで提供。

[子会社]
日本信用情報サービス株式会社

情報セキュリティ



人工知能を用いた最新のリスク情報を、Fintech 関連企業(銀行・証券会社・仮想通貨取引所等)、各関係省庁、その他一般事業会社 に提供する事業を展開。

不動産事業
日本賃貸住宅保証機構株式会社



賃貸家賃保証サービス

賃料集金代行サービス



保証料を支払うことで、従来の保証人様に代わりお客様の保証人となり、保証人様のいない方でもスムーズに入居可能なサービスを提供。

不動産事業
フォーサイドリアルエステート株式会社

投資用不動産の取得及び売買

